自然を詩う

Poem of Nature

橋本圭代 Tamayo Hashimoto

豊かな自然の中に身を置き、想起する心情(詩)

樹々を通して漏れ来る陽光、影、草木の風のそよぎ、しじま、静寂、清涼、爽か、透明、柔な風合など、

織(繊維)技法を生かした、造形作品

2010.5/24~6/4(名古屋造形大学D₁ギャラリー)個展より

・素材 (繊維) 麻(ラミー)アルパカ羊毛(原毛)

(染料) プロシオンM(反応性)

・技法 (織) 平紗絣縫取 その他

・主旨 軽やか、空気感、透明、縦糸と緯糸(繊維)の重なりの色彩感、触感、風合など



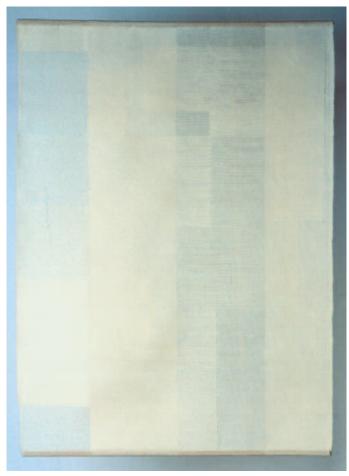




透(110×70×120)



影(90×180)×2



透(90×100)



タンポポ(90×120)



爽(90×120)



陽光(90×120)



新緑(90×168)



初夏(90×120)



爽(90×168)



爽(90×165)